



全国書店員が選んだいちばん！売りたい本 本屋大賞



今年も「本屋大賞」作品が決まりました。15回目を迎えます。読書離れと言われる中、書店員の力でも出版業界を盛り上げたいという思いから、「本屋大賞」が始まり、今では、ニュースにも話題にとりあげられます。選考は、書店員が投票し決定します。

全国書店員が選んだ
いちばん！
売りたい本
2018年本屋大賞

『かがみの孤城』辻村深月（ポプラ社）に決定！



学校での居場所をなくし、閉じこもっていたこころの目の前で、ある日突然部屋の鏡が光り始めた。輝く鏡をくぐり抜けた先にあったのは、城のような不思議な建物。そこにはちょうどこころと似た境遇の7人が集められていた——
なぜこの7人が、なぜこの場所に。すべてが明らかになるとき、驚きとともに大きな感動に包まれる。生きづらさを感じているすべての人に贈る物語。

雑誌がたくさんあります！！



きょうの料理
きょうの料理ジギナズ
レタスクラブ

料理に興味あるひとには・・・



バレーボール
高校野球
ハンドボール
近代柔道



Go! Go! GUITAR
バンドジャーナル
趣味の園芸
将棋世界
すてきにハンドメイド
シアターガイド
芸術新潮
CAPA (キャパ写真)

ニュートン
AERA
蛭雪時代
ナンバー
プレジデント
コーチングクリニック
月間新聞ダイジェスト
アニメディア



柚月裕子『盤上の向日葵』



実業界の寵児で天才棋士——。男は果たして殺人犯なのか!? 唯一残された手がかりは初代菊水月作の名駒のみ。

今村昌弘『屍人荘の殺人』



奇想と本格が見事に融合する大絶賛のミステリー

原田マハ『たゆたえども沈まず』



誰も知らない、ゴッホの真実。天才画家フィンセント・ファン・ゴッホと、商才溢れる日本人画商・林忠正

伊坂幸太郎『AX アックス』



最強の殺し屋は——恐妻家。物騒な奴がまた現れた! 新たなエンタメの可能性を切り開く、娯楽小説の最高峰!

塩田武士『騙し絵の牙』



最後は“大泉洋”に、騙される! 出版界と大泉洋という二つの「ノンフィクション」を題材に書く社会派にして本格ミステリー

今村夏子『星の子』



出生直後から病弱だったちひろを救いたい一心で、両親は「あやしい宗教」にのめり込んでいき、その信仰は少しずつ家族を崩壊させていく。

知念実希人

『崩れる脳を抱きしめて』

彼女はなぜ死んだのか? 幻だったのか? 彼女の足跡を追う。そして、明かされる衝撃の真実!?! どんでん返しの伝道師が描く、究極の恋愛×ミステリー!!



運動部のひとには・・・

村山早紀『百貨の魔法』

スタッフ、創業者の一族らが、愛されてきたデパートを守ろうと——。百貨店で働く人たちと館内に住むと噂される「白い猫」が織りなす、魔法のような物語!



文化部のひとには・・・

小川糸『キラキラ共和国』



ツバキ文具店は、今日も大繁盛です。夫からの詫び状、憧れの文豪からの葉書、大切な人への最後の手紙……。伝えたい思い、聞きたかった言葉、承ります。

その他には・・・